

新潟市文書館年報

第1号（令和3年度）



新潟市文書館

令和4年10月

—目 次—

I	館の概要	1
1	設置目的・事業	1
2	沿革	1
3	組織	2
4	施設概要	2
5	予算・決算	2
II	令和3年度（R4.1.8～R4.3.31）の事業実績	4
1	所蔵資料	4
2	利用状況	5
3	普及・啓発	6
4	新潟市文書館運営協議会	8

I 館の概要

1 設置目的・事業

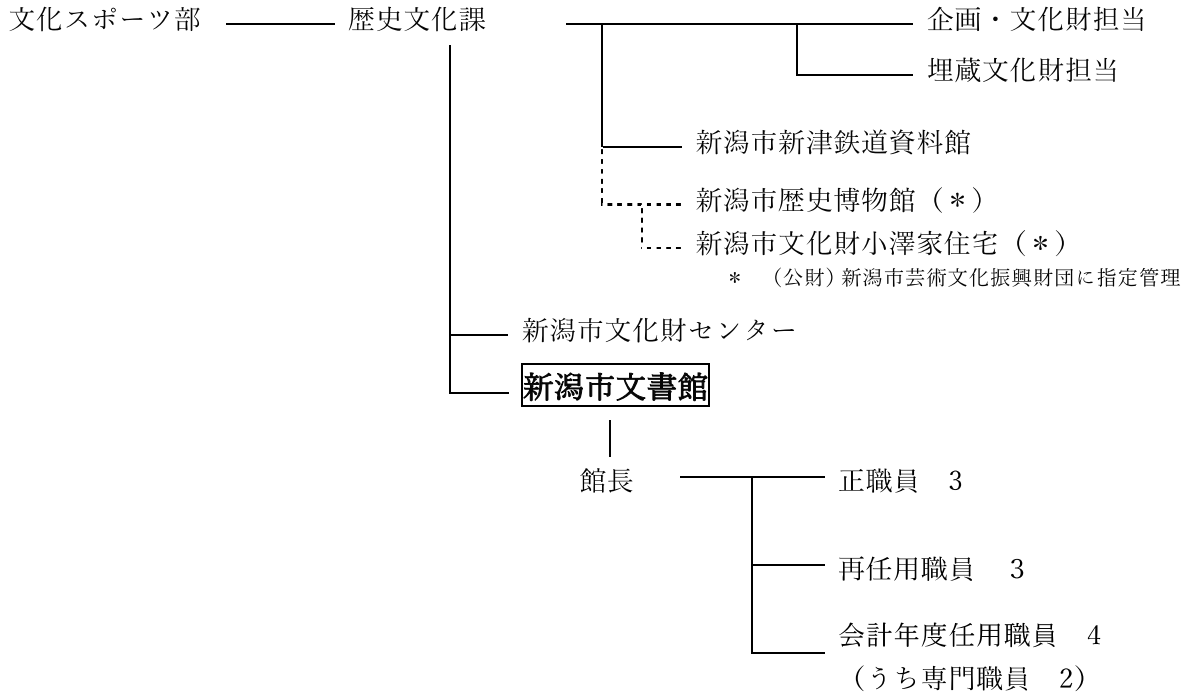
新潟市公文書管理条例の趣旨にのっとり、市政を検証するために後世に残すべき重要な公文書や寄贈を受けた文書（特定歴史公文書）を適切に保存し、市民等の利用に供するとともに、本市の歴史を検証し、歴史に関する情報を発信することを目的とする。この目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 特定歴史公文書の保存、利用提供
- (2) 新潟市の歴史に関する資料の収集、調査研究
- (3) 新潟市の歴史編さん、歴史に関する情報発信
- (4) 所蔵資料の公開・活用の推進、市民等の調査研究の支援

2 沿革

年度	内容
平成 1 1	歴史文化課歴史資料係設置
平成 1 2	新潟市歴史的な文書等利用要綱施行 所蔵資料の公開開始
平成 1 9	歴史文化課歴史資料係を歴史資料整備室に組織変更
平成 2 2	新潟市文書館整備検討委員会を設置
平成 2 5	「(仮称)新潟市文書館整備基本計画」を策定
平成 2 8	歴史文化課歴史資料整備室を歴史資料整備担当に組織変更
令和 2	旧太田小学校の改修工事着工 新潟市文書館運営協議会を設置 改修工事竣工 新潟市公文書管理条例公布 新潟市文書館条例公布
令和 3	歴史文化課歴史資料整備担当を文書館に組織変更 新潟市文書館が開館（1月8日） 常設展及び第1回企画展を開催 新潟市文書館開館記念講演会を実施

3 組織



(令和4年3月31日現在)

4 施設概要

当館は、平成30年3月に閉校した旧太田小学校の校舎を活用

所在地：新潟市北区太田862番地1

構造：鉄筋コンクリート造 3階建

延床面積：2410.8㎡

主な施設：収蔵庫（769㎡）、閲覧室（99㎡）、講座室（73㎡）、
資料公開室（131㎡）、事務室・資料調査室等（258㎡）

5 予算・決算

(1) 令和3年度決算 ※令和3年度に開館準備に要した費用等及び開館後約3か月間の管理運営に要した額

(ア) 決算額

12,367千円

(イ) 内容

文書館の開館準備・開館後の管理運営に係る経費、目録検索システムの構築経費 等

(2) 令和4年度予算

(ア) 予算額

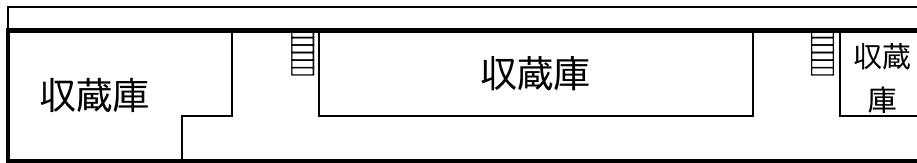
12,977千円

(イ) 内容

文書館の管理運営に係る経費

館内図

3 F

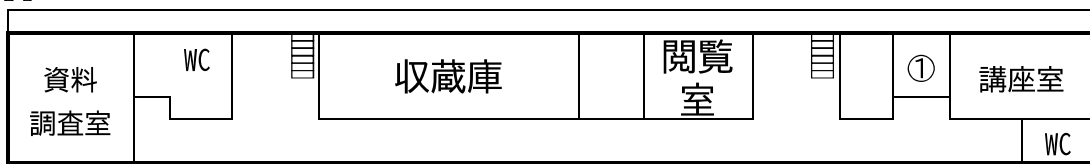


2 F



③・④ 資料公開室

1 F



① 授乳室



閲覧室



講座室



資料公開室



収蔵庫

Ⅱ 令和3年度（R4.1.8～R4.3.31）の事業実績

1 所蔵資料

(1) 特定歴史公文書の受入 *旧制度（公文書管理条例施行以前の制度）に基づく受入状況
旧制度に基づく行政文書の受入が紙媒体（簿冊）で107冊、電子媒体が15件あった。

(2) 資料の寄贈・寄託

ア) 資料数

文書館開館前（～R4.1.7）の期間も含め、市民等からの寄贈が全5件あった。

受入方法	件数	資料点数	備考
寄贈	5	3,139	文書館開館前：4件 開館後：1件
寄託	0	0	
合計	5	3,139	

イ) 概要

受入時期	寄贈/寄託	文書群名	数量	主な内容
開館前	寄贈	板井会所文書	1,505	主に近代の地域資料
	寄贈	更正図	2	黒埼村更正図ほか
	寄贈	北場会所文書	393	近世から近代の地域資料
	寄贈	上大川前通 鈴木家文書	1,221	主に近代の地域資料
開館後	寄贈	更正図及び絵図	18	小鹿村更正図ほか
合計（寄贈：全5件）			3,139	

(3) 所蔵状況（点）

種別	公文書	古文書等 収集文書	刊行物 複製資料等	合計
資料点数	33,838	286,010	93,222	413,070

(4) 特定歴史公文書の目録公開状況 *割合：公開目録数/全目録数

種別	公文書	古文書等 収集文書	合計
公開点数	33,838	286,010	319,848
割合	100%	100%	100%

2 利用状況

(1) 利用者数 (人)

	R3年度
総来館者数	359
うち閲覧室利用	86

(2) 資料申請件数と利用決定数

ア) 申請件数と申請方法

申請方法	来館	郵送	メール	FAX	合計
件数	45	1	18	0	64

イ) 資料申請数 (点)

	閲覧	複写	合計
特定歴史公文書	108	185	293
刊行物等	11	35	46
合計	119	220	339

ウ) 特定歴史公文書の利用決定数 (点)

	全部利用	部分利用	非公開	合計
閲覧	108	0	0	108
複写	183	2	0	185
合計	291	2	0	293

(3) レファレンス

申請方法	来館	郵送	メール	電話	合計
件数	7	0	11	17	35

(4) ホームページ及び検索システムのアクセス

	R3年度
ホームページ	1,902
検索システム	981

(5) 資料掲載件数 全1件

掲載月	媒体の種別	掲載資料	資料数(点)
2月	放送関係	写真(内野駅裏)	1

3 普及・啓発

(1) 講座

ア) 講座

令和3年度は新潟市文書館開館記念講演会として、元総務大臣の片山善博氏を講師にお招きして開催(リモート形式)した。

開催日	会場	テーマ	講師	参加人数
2月23日	市民プラザ	「公文書館を地域の知と歴史の拠点に」	早稲田大学大学院 政治学研究科教授 片山 善博 氏	85人

イ) 職員の派遣

開催日	派遣先	テーマ等
3月22日	旭が丘青山会	さわやかトーク「新潟市のあゆみ」

(2) 常設展と企画展

ア) 常設展

常設展では新潟市の原始・古代から現代までの通史を紹介するパネルを展示している。

区分	タイトル	トピック
原始・古代	北と西の文化の接点	暮らしの広がり与交流
		戦いと中央政権による支配
中世	戦いと祈り	荘園と蒲原津
		南北朝の動乱と蒲原津
		蒲原津から新潟津へ
		新潟津と越後統一
近世	米どころの形成と湊の繁栄	近世の幕開けと新潟湊の繁栄
		在郷町と舟運
		新潟上地
近代	新潟開港と近代港湾の実現	新潟開港と近代化
		川蒸気から鉄道輸送へ
		新潟築港と戦争
		萬代橋
現代	平野の乾田化と都市化の拡大	占領下の新潟

		舟農業からの脱却
		新潟地震
		高速交通の結節
	未来のまちへ（政令市のあゆみ）	政令市新潟の実現

イ) 企画展

第1回となる企画展では、「文書館所蔵資料から見る水とのたたかい」と題し、所蔵資料及びパネルを展示した。

会期	展示名	主な展示資料
令和4年1月8日(土) ～ 令和4年6月4日(土)	文書館所蔵資料から見る水とのたたかい * 所蔵資料及びパネル展示	・松ヶ崎悪水御普請絵図 ・鏡潟田潟大潟悪水抜堀割 并坂井輪郷水腐場水抜堀 割籠絵図



企画展の様子

4 新潟市文書館運営協議会

(1) 委員名簿（五十音順）

（任期：令和2年10月1日～令和4年9月30日）

役職	氏名	所属・職名等
委員	石塚 恵子	新潟日報社 編集局報道部長代理 兼 論説編集委員
委員	伊藤 恭子	新潟市歴史博物館市民ボランティア・新潟シティガイド
委員	金子 玲子	地域代表（元太田小学校長）
委員	田中 友香理	筑波大学人文社会系・筑波大学アーカイブズ 助教
委員	中村 元	新潟大学人文学部准教授
会長代理	早川 和宏	東洋大学副学長 法学部教授
会長	原 直史	新潟大学人文学部教授

（所属・職名は令和4年3月31日現在）

(2) 令和3年度の開催状況

ア) 日時

令和4年3月24日（木） 午前10時30分から午前11時50分

イ) 会場

新潟市文書館 講座室

ウ) 内容

- 令和3年度事業報告
- 令和4年度事業計画

利用案内

開館時間：午前9時から午後5時まで
休館日：日曜日、月曜日、祝日、年末年始
入館料：無料

ウェブサイト

新潟市文書館 HP：

<https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/rekishi/niigatasibunshokan/>

新潟市文書館所蔵資料検索システム：

https://wwwa0.musetheque.jp/niigata_bunshokan_web/



新潟市文書館 HP



新潟市文書館所蔵資料検索システム

アクセス

JR 白新線 黒山駅から徒歩約15分（約850m）
国道7号線 豊栄ICから車で約10分（約6km）
駐車場有



新潟市文書館年報 第1号（令和3年度）

発行年月 令和4年10月

発行・編集 新潟市文書館

〒950-3313 新潟市北区太田 862 番地 1

T E L (025) 278-3260

F A X (025) 278-3328

メール bunshokan@city.niigata.lg.jp